

お う ら ま ち

# 議会だより

No152

平成29年  
7月31日発行

群馬県邑楽町議会 URL <http://www.town.ora.gunma.jp/chosei/gikai> E-mail gikai@swan.town.ora.gunma.jp



楽しいおやつ／Photo:千葉直江

## 写真募集

邑楽町議会では、議会だよりの表紙に掲載する写真を募集しています。  
邑楽町に在住・在勤であればどなたでも応募できます。  
詳しくはホームページをご覧ください。皆さまの応募をお待ちしています。

## 平成29年 5月臨時会・6月定例会

議会の構成が決まる(正副議長、各常任委員等)

### 一般質問 6人の議員が町の考え方を問う

- ・田部井健二議員
- ・大賀孝訓議員
- ・神谷長平議員
- ・松島茂喜議員
- ・原 義裕議員
- ・大野貞夫議員

■新しい議会構成	2~4
■可決された議案	4
■一般質問	5~10
■わたしのふるさと等	11~12

九州地方の豪雨災害により被災された  
皆さんに謹んでお見舞いを申し上げます

## 議長 小島 幸典

74歳(4期) 前瀬戸宿



5月臨時会におきまして、第35代議長に議員各位の選任をいただき、就任させていただきました。重責を任せられ身に余る光栄と共に、歴代議長の皆さまのように、全身全霊をかけ職責を果たす決意を新たにしております。

議会の役割とは、行財政運営に対する監視機関で、議長とは、町執行部と議員がさまざまな議題について協議する際、円滑に議事進行できるよう議題構成全体を見渡し、調整するまとめ役を担

つております。

また、決められたルールの中で、おのおのの意見を活発に気持ち良く協議できる環境づくりも必要不可欠です。そして、多くの協議過程を通過することにより、政策の問題点が修正改善されて、町民の生活に深く関わっていきます。

政治不信、政治離れが深刻な昨今的情勢ですが、町政は皆さまの一番近くにある政治で、政策の多くが生活に直結します。だからこそ皆さまにより良い政策を提供し、町政に関心を持っていただけよう議員各位、町執行部と行政職員全員と力を合わせ、誠心誠意尽力することを誓い就任のごあいさつとさせていただきます。

(年齢は7月31日現在)

## 選挙結果

(○印が当選人)

議長  
○小島 幸典 7票  
副議長  
田部井健一 6票

○塩井 早苗 7票  
瀬山 登 6票

○瀬山 登 6票  
○塩井 早苗 6票

○瀬山 登 6票  
○塩井 早苗 6票

## 新しい議会構成決まる

5月22日に臨時会が開かれ、議長に小島幸典議員、副議長に塩井早苗議員が選挙により選出されました。また、各常任委員会などの議会構成が決まり、一部事務組合議会議員の選出を行いました。選挙結果と議会構成は左記のとおりです。



副議長 塩井 早苗 66歳(2期) 光善寺

5月臨時会におきまして、議員皆さまのご推举を賜り、副議長に選任させていただきました。身に余る光栄であるとともに職責の重さをひしひしと感じております。

東日本大震災から、はや6年4ヶ月が過ぎました。メルトダウンした原発の処理は遅々として進んでいないのが現状です。これから先、何十年かかるか分からぬ廃炉問題は私たちを苦しめています。昨年、初めて広島を訪れました。原爆ドー

ムや記念館の中で人々のうめき声が聞こえてきました。「被爆者の痛みを忘れてはいけない」「原発や核のない世界をつくりたい」と改めて心に刻みました。

また、国では「共謀罪法」の強行採決が行われ、民主主義の根幹が傷付けられようとしています。国の上位法が決まれば、それに連動して私たちの町の条例も変更されていきます。私たち議員は、自らの言動に責任を持ち、責務を果たしていくなければなりません。

私は、議長の補佐役として、議員皆さまのご協力をいただきながら、町民皆さまの期待に応えられるよう努めてまいります。

今後ともご指導ご協力を心よりお願い申し上げ、就任のごあいさつとさせていただきます。

邑楽館林医療事務組合議会  
議員(定数2)  
坂井 孝次 3票  
塩井 早苗 4票  
瀬山 登 6票

<b>館林地区消防組合議会議員 (定数2)</b>	◎黒田 重利 ◎瀬山 登 大賀 孝訓	◎瀬山 登 ◎瀬山 登 ◎大賀 孝訓	◎瀬山 登 坂井 孝次 ◎坂井 孝次 小島 幸典	◎大泉町外二町環境衛生施設 組合議会議員 (定数3)
	6票	7票	6票	1票
				※法定得票数(2票)を 満たさないため再選挙
				6票
				6票

**総務教育常任委員会**

委員長 大賀孝訓 (1期) 明野 64歳	副委員長 半田 晴 (2期) 中野 74歳	委員長 大賀重利 (2期) 藤川 48歳	委員長 原義裕 (2期) 石打 67歳
委員 松村潤 (2期) 篠塚 68歳	委員 田部井健二 (3期) 中野 65歳	委員 黒田重利 (1期) 藤川 48歳	委員 原義裕 (2期) 石打 67歳
委員 坂井孝次 (2期) 中野 75歳	委員長 濱山登 (1期) 鶴 64歳	委員 神谷長平 (2期) 中野 70歳	委員 大野貞夫 (3期) 中野 75歳

**産業福祉常任委員会**

委員長 坂井孝次 (2期) 中野 75歳	委員長 濱山登 (1期) 鶴 64歳	委員 黒田重利 (2期) 藤川 48歳	委員 原義裕 (2期) 石打 67歳
委員 松村潤 (2期) 篠塚 68歳	委員 田部井健二 (3期) 中野 65歳	委員 神谷長平 (2期) 中野 70歳	委員 大野貞夫 (3期) 中野 75歳

**議会広報委員会**

委員長 大賀孝訓 (2期) 瀬山 登	委員 黒田重利 (2期) 塩井 早苗	委員 神谷長平 (2期) 中野 登	委員長 黒田重利 (2期) 塩井 早苗
委員 松島茂喜 (2期) 新中野 48歳	委員 塩井早苗 (2期) 光善寺 66歳	委員 塩井早苗 (2期) 光善寺 66歳	委員 塩井早苗 (2期) 光善寺 66歳
委員 坂井孝次 (2期) 中野 登	委員長 濱山登 (1期) 鶴 64歳	委員長 濱山登 (1期) 鶴 64歳	委員長 濱山登 (1期) 鶴 64歳

**議会運営委員会**

委員長 黒田重利 (2期) 塩井 早苗	委員半田晴 (2期) 塩井 早苗	委員瀬山登 (2期) 塩井 早苗	委員大賀孝訓 (2期) 瀬山 登
委員瀬山登 (2期) 塩井 早苗	委員長 黒田重利 (2期) 塩井 早苗	委員半田晴 (2期) 塩井 早苗	委員瀬山登 (2期) 塩井 早苗
大賀孝訓 (2期) 瀬山 登	大賀孝訓 (2期) 瀬山 登	大賀孝訓 (2期) 瀬山 登	大賀孝訓 (2期) 瀬山 登
大泉町外二町環境衛生施設 組合議会議員	館林地区消防組合議会議員	邑楽館林医療事務組合議會 議員	一部事務組合議会議員



## 一般質問

**問** 多分、史上最大の規模になるとと思う。邑樂町が、この東京オリンピック開催に当たり、どういった形で参加協力で

問 何をやつていいのか  
さっぱり分からぬ  
ような話である。具体的  
に言うと、33競技、33  
9種目といつても、町で

情報収集に努める

**答 教育長** 町の重点として、グローバルな人材育成を挙げている。オリンピックはそのいい機会になると思つてゐる。

答 企画課長 正式な名 称が、第32回オリンピック競技大会。平成32年7月24日の開会式に続き、翌25日から8月9日まで16日間開催される。33競技、339種目、参加選手数が1万人を超える、このような規模になると予想されている。

**答** 企画課長 身の丈に合った町の取り組みだが、なかなか町内の公共施設等も含め、オリンピック選手に対応できる施設が見当たらない。選手競技に限らず、文化的な交流、もしくは人と人との触れ合いなど、そういった活動について今後の研究課題としたい。

対応できる種目は非常に限られてくる。団体競技の大勢の選手団を町が迎え入れる、まず不可能かなど。プールのない町で水泳選手、これも無理。陸上競技場も立派な体育馆も無い。狙いを定めるのは個人種目。もつともつと絞つて、こういう競技のこういう選手なら受け入れが可能と。ぜひとも日ごろからアンテナを高くして、どういった形でどういう選手と交渉ができるか考えていただ

問 小さな国の選手をおもてなしをする。そして、その国の歴史・文化・産業等いろいろな話をぜひとも多くの子どもたちに聞かせてあげれば、子どもたちもその国に興味を示すだろう。それを契機に、そういった国と良い面での交流が図れれば町にとっても、未来を担う子どもたちにとっても、すばらしいことだと思う



田部井 健二  
議員

# 2020東京 オリンピックに向けて

町として、積極的に取り組んで来なかつた事情もある。オリエンピックを契機に小さな種目、数少ない選手団であれば、町に来ていただけるかもしれません。アンテナを高くして情報収集に努めたい。

子どもたちもいろいろな授業、教育活動を通して幅広く外国のことを知るという教育課程を組み、また、オリンピックを通していろいろな国と関わりを持つような形で、子どもが成長できればと思



上武洋次郎氏から町に寄贈された  
東京・メキシコオリンピックの金メダル

# 一般質問

問 邑楽町においては、合計特殊出生率が県をはるかに下回つており、少子化、子どもがいなくなるという事実がある。この課題克服のための子育て支援が非常に影響してくる。県内のこども園の数は。

過日、群馬県における合計特殊出生率が発表になつた。邑楽町におけるデータは。



大賀 孝訓  
議員

# 子育て支援について

答	子ども支援課長 紿 食費については変わらない方向で検討していく。
答 問 子ども支援課長 P PTAや保護者会等への対応は。 TA活動、保護者会活動等では代表者にそれぞれ集まっていただき、運営の方法を今後どうするのか擦り合わせをして	

園型は37施設中、公立は長野原町の1施設である。

**答** 子ども支援課長 そ  
の辺は非常に難しい。  
現在、保育園では週休2  
日勤務はローテーション  
という形である。人事職  
員係等と検討しながら職  
員の配置を考えたい。

**問** 勤務時間の関係はどうか。週休2日制と土曜日開園ということでは振り替えが問題になる。勤務時間は同じでも心理的な休暇並びに開園時の関係の擦り合わせは。

本町においても町外の私立幼稚園の送迎バスが見受けられる。町内在住者においてはどこかの幼稚園でも保育料は同じ。

問題がクリアできれば  
解消というかゼロとなる  
認識でいる。

**答** 町長 施設面では充足されるが、課題として保育士の配置ということがある。このようない

**問** 東部県民局管内において公立幼稚園は少ない。幼稚園の民営化についてどのような考え方を持っているのか。



こども園に移行される北保育園

## 一般質問

神谷 長平  
議員

**問** 金子町長が就任して以来約10年の長期政権となつた。平成23年9月に自主財源の確保ということで、工業団地の造成について、一般質問してから6年が過ぎようとしている。その後の経過を確認したい。

**答** **都市建設課長** 平成25年8月、県の都市計画課が本郷・高原地区を市街化区域に編入するため、関係部署と協議をし、一次診断を行つた。平成26年3月には、新堀川、逆川の冠水状況について協議をした。また、4月に高原用水組合役員会に治水上地理的条件など具体的に検討した結果、工業団地の開発地として

土地利用の制約等があり本郷・高原地区は集積地域として、適当でないと回答を県から受けていると答弁した。それなりに団地造成に着手しようとした。このような過ちは二度と繰り返さないよう細心の注意を払つてほしい。今後の産業団地の考え方を確認したい。

**答** **町長** 町として工業集積地の調査をし、県に候補地として上げて31日付で新規産業団地造

不適との説明をし、5月には土地所有者への説明会を実施した。

成候補地の選定通知が来た。今後は、産業団地造成までにいろいろな調査があり、担当者に指示している。

**問** 平成25年3月の一般質問の中で、町長は、

成候補地の選定通知が来た。今後は、産業団地造成までにいろいろな調査があり、担当者に指示している。

**問** 6月2日の新聞で産業団地の候補地として、7市町から14地区の提案があつた。審査され8地区が選定された。準備調整を要する地区として6地区の都市計画マスター・プランの位置付けなどに課題となる。町として選定準備地区の課題解消は可能なのか。

より必要になる。課題が調整できる状況になれば、進捗状況によつては選定地区に移行できる。

産業団地の開発で一番問題になるのは何か。  
**問** 産業団地の開発で一番問題で、河川改修を行っていくことが大きな課題になつてくると認識している。

河川あり、延長32・2キロメートルである。そのうち21・8キロメートルが改修されている。新堀川(21・9%)と逆川(0%)の改修が遅れて冠水がたびたび繰り返されている。関係機関に働きかけ、一日も早く改修しないと、将来の邑楽町の開発につながつていいのかのではなかいか。

**答** **町長** 逆川は、日々良沼の方から赤堀の通称合流橋の所で、水が合わるので越水の状態になつてしまることがある。それらを踏まえて、早期改修の要望をしたところで、今後も積極的に要望して行きたい。

今後も積極的に  
に要望していく



未整備の新堀川



未整備の逆川

# 一般質問



松島 茂喜  
議員

## 町行政の透明性について

問 町長が情報公開100%という公約を掲げ、初当選されてから9年半が経過した。自己評価として、町政運営の透明度は何%か。

答 町長 透明度について何%かといふと、大変難しい。

問 自分の評価ができるないという理解でよろしいのか。

答 町長 少なくとも50%は超えているのではないか。

問 私も行政の透明性について、関連する一般質問を何度も行つてきました。その進捗状況を伺うが、民事再生法申請を行なった。業務がストップした経過があつた。その後、入札審査会ではどんな対応をとっているのか。

問 まだホームページには掲載していない。

答 副町長 新たな業者については、信用の度合いを民間の調査会社に依頼し、状況等を把握して進めている。

答 町長 町民から町ホームページの情報をもう少し分かりやすくできないかということも伺っている。

問 申請に対する処分にかかる審査基準の透明化と公表については、どんな対応をとつたのか。

答 総務課長 質問後、基準等を作成するよう指示を受け、今年5月に作成した。閲覧はできる状態だが、現時点ではまだホームページには掲載していない。

答 町長 町政運営の中でも、課題は多くある。透明性の低いものについては、いろいろご指摘、ご指導をいただき中で、迅速に対応していく。

問 その答弁では、透明度が増すということはない。残念であるが、私のほうからどういったことから取り組めば、町行政の透明性が高まるのか申し上げる。まず、その基礎となるのは、徹底した情報公開であり、共にすることである。その基礎になるのが、行政評価システムの構築である。町では、この取り

問 評価結果の公表についてはどうか。

答 企画課長 平成29年度から評価し、ホームページと町民向けに公表したい。

答 企画課長 第六次総合計画の施策ベースで43の施策があるが、それをベースに進めていきたい。

問 その他の一般質問について

※行政評価 政策、施策及び事務事業について、事前、事中、事後を問わず、一定の基準、指標をもつて、妥当性、達成度や成果を判定するもの。

問 行政手続きの簡素化について

答 総務課長 現在、中身の精査を行つている。今年度中には公開できるように進めたい。

問 何点か指摘をさせていただいたことが、

組みについてはどんな状況か。

行政の透明化に少しでも拍車をかけるような状況になつてることは、町民の皆さんにとって良いことである。町長は、ますます透明度を高めるために、どんなことを進めなのか。

企画課長 第六次総合計画の施策ベースで43の施策があるが、それをベースに進めていきたい。

## 一般質問

今後、鋭意努力する

**問** 大規模な土地利用の産業団地開発造成誘致は、見込めないと感じているが、今後の町の考えは。

県では、産業団地の造成開発が推進され、太田市や明和町では、それぞれ開発が始まっている。邑楽町の進捗状況を聞きたい。

**答 都市建設課長** 産業団地の候補地として、平成29年3月末現在で2カ所選定されている。新聞報道では、もう1カ所について選定準備地区となっている。

**問** 大規模な土地利用の産業団地開発造成誘致は、見込めないと感じているが、今後の町の考えは。

具体的には、何年ぐらいいであれば見込めるようになるのか。

**答 町長** 具体的に何年とは言えない。選定地については、いろいろな課題が多く、鋭意検討し研究している。選定調整地域については、県の都市計画マスタープランと町の計画との整合性を保ち、一日も早く産業団地形成ができるよう努めていく。

**問** 昨年の秋、議会の中で売却すると聞いている。民間地権者の空き地・空き家、また、山林・耕作放棄地等々の利活用が町の活性化につながると思うが、今後の町の考えは。

**答 町長** 所有者の意向が大きく反映される。町がどうするかということは答えづらい。具

体的には、できな

いといふことか。そ

れでは、町有地等の小規

模面積の活用について、

久保林町営住宅跡地は、

どのようにしていくのか。

としてアクションを起こ

し促すことが大事で、活

性化につなげてほしい。

町では、キヤベツや果物を利用した新耕作を行政主体かJA、主體か分からぬが、協議会を設置し働きかけている。民間加工会社も協力し、板倉町や大泉町の企業の工場がキヤベツの加工に使われている。

原 義裕  
議員

## 町有地を含む小規模面積土地利用について

**答 町長** 産業団地の形成ができるように努力していく。見込める今後、鋭意努力していく。

**問** 具体的には、できるだけ、何もできないと受け止めてしまう。町

**問** 今、放置されている空き家や耕作放棄地等々は民間地権者がいる。その人が処分しなければ、町としては見ていいだけで、何もできないと受け止めてしまう。

後どのような形で進めていくのが良いか考えていく。

業から脱却したいとは言つていい。農業振興をしてきた町なので、今後どのような形で進めていくのが良いか考えていく。

調査している。決して農業から脱却したいとは言つていい。農業振興をしてきた町なので、今後どのような形で進めていくのが良いか考えていくのが良いか考えていく。

- ・臨時職員の採用経緯と現状について
- その他的一般質問



さら地になっている久保林町営住宅の跡地

# 一般質問

群馬県内において学校給食費の軽減策、無料化が広く行われてきている。県内の現状は、

答

学校教育課長

実質的に無料化しているのが、渋川市、みどり市、板倉町、神流町、草津町、上野村、嬬恋村、南牧村の2市3町3村。第2子以降無料が片品村。第3子以降では、前橋市、桐生市、太田市、富岡市、安中市、榛東村の5市1村。そして、中学2・3年生を無料化しているのが安中市。一部軽減措置をしているのが、太田市、吉岡町、高山村、玉村町、明和町、大泉町である。市町村数では20市町村、7市7町6村である。



大野 貞夫  
議員

ここ2、3年、急速な勢いでこの給食費問題を行政として取り組む自治体が増えてきた。こうした流れは独りでになつたわけではない。全ての学校給食費の無料化に向けて、保護者の皆さんに運動があり、いかに少子化を食い止めるかという切実な課題をどの自治体でも真剣に考えてきた。今や、学校給食費の無料化が県内の世論になりつつある。「教育の原点は、食べることを通して自己保存できる知恵を学ぶこと」と哲学者ルソーの言葉にある。教育改革の柱に知育、德育、体育に食育を加え、学校給食を通して教育を進め

## 給食費の軽減及び無料化に向けて

ていくことについて、教育長の考えは。  
答 教育長 食を取り巻く環境が大きく変化している中で、食を通して子どもたちが、健全な心と体を培い、生涯にわたって健康に生き生きと暮らすことができるようになることが大切である。その基本が、さまざまな経験を通して食に関する知識と食を選択する力を習得させ、健全な食生活を実践することができる人間を育てていくことだと思つていて。

状況を見極め  
考えていく

答 町長 教育という視点から、食に対する位置づけは大切なことだと思つている。町民一丸となつて子どもたちを育てるということは、その通りだと思う。子育て環境の充実とあわせ、高齢者福祉の問題もクローズアップしてくるが、相対的に考えていかなければならぬ。給食費の問題を考えれば、現時点



高島小学校の給食風景

ちの栄養素になつていてるという調査もあるらしい。憲法第26条には、「すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する。義務教育は、これを無償とする」と書かれている。

ではそういう環境が整いつつある中で、35市町村の中で20市町村が軽減している。残り15市町村の状況を見極めた上で考えていきたい。



## 休憩室 The Lounge

### 走る楽しさ



眞秀 充  
(藤川・16区)

私は、40歳を過ぎてからマラソンを始めました。きっかけは、会社の同僚に誘われたことです。

正直、自分がマラソンをするなどとは思つてもいなかつたので、試しに10キロメートルから始めてみることにしました。

「まずは練習だ」ということで走つてみると、なんともさわやかな汗が出てきて「もう少し。もう少し」と走つていのうちに10キロメートル走り切ることができました。

これが嬉しくて、今ではマラソン大会や駅伝大会に参加しています。

今後の目標としては、もう一度東京マラソンに参加して、5時間切るタイムでゴールすることです。  
また、これからも走れる限り、一生ランナーであり続けたいと思います。

### 議会のうごき

#### 5月

- 11日 議会運営委員会、総務教育常任委員会
- 12日 全員協議会
- 22日 第2回臨時会  
(本会議、議会運営委員会、各常任委員会、全員協議会、広報委員会)
- 24日 邑楽郡町村議會議長会臨時会
- 29日~30日 群馬県町村議會議長会臨時総会、議長研修会
- 31日 全国町村議會議長会議長・副議長研修会

#### 6月

- 1日 議会運営委員会、総務教育常任委員会、広報委員会
- 2日 産業福祉常任委員会、全員協議会
- 12日~16日 6月定期会  
(本会議、議会運営委員会、各常任委員会、全員協議会、特別委員会、広報委員会)
- 25日 邑楽消防団ポンプ操法競技大会
- 27日 邑楽館林医療事務組合議会、館林地区消防組合議会臨時会
- 28日 館林地区消防組合水防協議会
- 29日 大泉町外二町環境衛生施設組合議会  
邑楽館林地域施策推進協議会

#### 7月

- 4日 広報委員会編集会議
- 6日 東部水道企業団議会
- 14日 広報委員会校正会議
- 19日 全員協議会、中央公民館建設特別委員会

### 議会を傍聴しましょう

#### 次回の定例会は

# 9月5日から15日を予定しています。

(開会は原則、午前10時 一般質問は6日、7日を予定)

住所・名前・年齢を受付簿に書くだけでどなたでも傍聴できます。

役場庁舎1階ロビーのテレビにおいても、本会議の模様を中継していますので、お気軽にご覧ください。

議会の会議録(議事等の経過をそのまま記録したもの)は、図書館、邑楽町公民館、産業研修会館(長柄公民館)、勤労青少年ホーム(ヤングプラザ)に置いてあります。また、ホームページでも会議全文や本会議の様子を動画配信により見ることができますので、ご覧ください。

URL <http://www.town.ora.gunma.jp/chosei/gikai>

詳しくは、議会事務局まで **88-5511 (内線300)**

# わたしのふるさと

## 北海道函館市



横塚 幸子  
(天王元宿・5区)

私の故郷は、北海道の玄関口といわれている人口28万人弱の函館市中浜町です。国道4号線を東へ30キロメートル、自然豊かな海岸の町です。家の前がすぐ国道でその先は海です。小さな漁師町で、恵山（えさん）道立自然公園に指定されています。

春には、山一面つつじが咲き観光客でにぎわいます。有名な湯の川温泉も近い距離にあって便利です。

昔は道も悪く市街地まで2時間かかりましたが、今では山の中腹に道路が走り、太平洋には、東日本フェリーが見え、恵山の景色が美しく、一番好きな場所です。

夏は、昆布採りが盛んで、子どもの頃は一家揃って熱い砂地に昆布干しの手伝いをして夏休みが終わりました。秋はイカ漁で忙しく、大漁のときは有線放送が流れ、学校の始業時間が遅くなりました。あの頃、朝5

時起きはつらく、寒さに震えながらイカを干していました。時間が経つと東の海から朝日が昇り、心豊かな気持ちになりました。懐かしい思い出です。

もう、実家はありませんが、秋になると親戚が、潮の薫る道南昆布を送ってくれます。それが私の故郷の匂いです。邑楽町在住40年になりました。

まれに見る空梅雨も終わり猛暑の夏となり今年も不安定な天候となっています。気候に目を向けると異常続祺が平常というような予想がつかない不安定さです。  
本町においては安定した町政が継続するよう願わざにはいられません。さて議会も折り返し点を迎えて、新議長の下新たな議会構成となり、6月議会が終了しました。議会だよりもさらに対する関心を持つてもらえるよう、編集に工夫を凝らしていきます。そして、開かれた議会にすべく努力を続けていかなければと新たな思いで広報委員会を充実したいと思っています。  
広報委員会では、より親しみやすく、より分かりやすい議会だよりを作成するために日々研鑽をしていく所存です。  
今後とも皆さまのご愛読をよろしくお願いいたします。

（大賀記）



故郷のシンボル「恵山」

### 私たちが「議会だより」を担当します



瀬山 半田 大賀 坂井 塩井 黒田

新しい議会の構成が決まり、議会だよりの編集発行を担当する議会広報委員会が決まりました。これからも、見やすい広報の編集に努めます。

ご指導ご協力をよろしくお願いします。